

小学校統合の検討優先順位

① 複式学級の編制見込み

令和14年度までに、次の5校で複式学級の編制が見込まれます。

複式学級編制の見込年度		R9	R10	R11	R12	R13	R14
田主丸エリア	柴刈小						
	船越小						
	川会小						
北野エリア	金島小						
	弓削小						

留意事項 ① エリア別に編制時期の見込み（網かけの年度）が早い順に記載しています。

② 複式学級の編制が見込まれる年度を踏まえて、統合の決定時期や実施時期等を検討していきます。

② 小規模化対応方針に基づく検討の優先順位

全市的な小学校の統合に取り組んでいく中、複式学級の編制が見込まれる時期や老朽化の状況を踏まえ、次のとおり検討していきます。

① 令和10年度に複式学級の編制が見込まれる「田主丸エリアの柴刈小学校」「北野エリアの金島小学校」について、最優先で検討していきます。

② 小規模校で築年数が最も長く、老朽校舎等の割合も高い「江南エリアの荘島小学校」について、最優先で検討していきます。

③ 令和14年度から複式学級の編制が見込まれる「田主丸エリアの船越小学校・川会小学校」と「北野エリアの弓削小学校」について、優先して検討していきます。